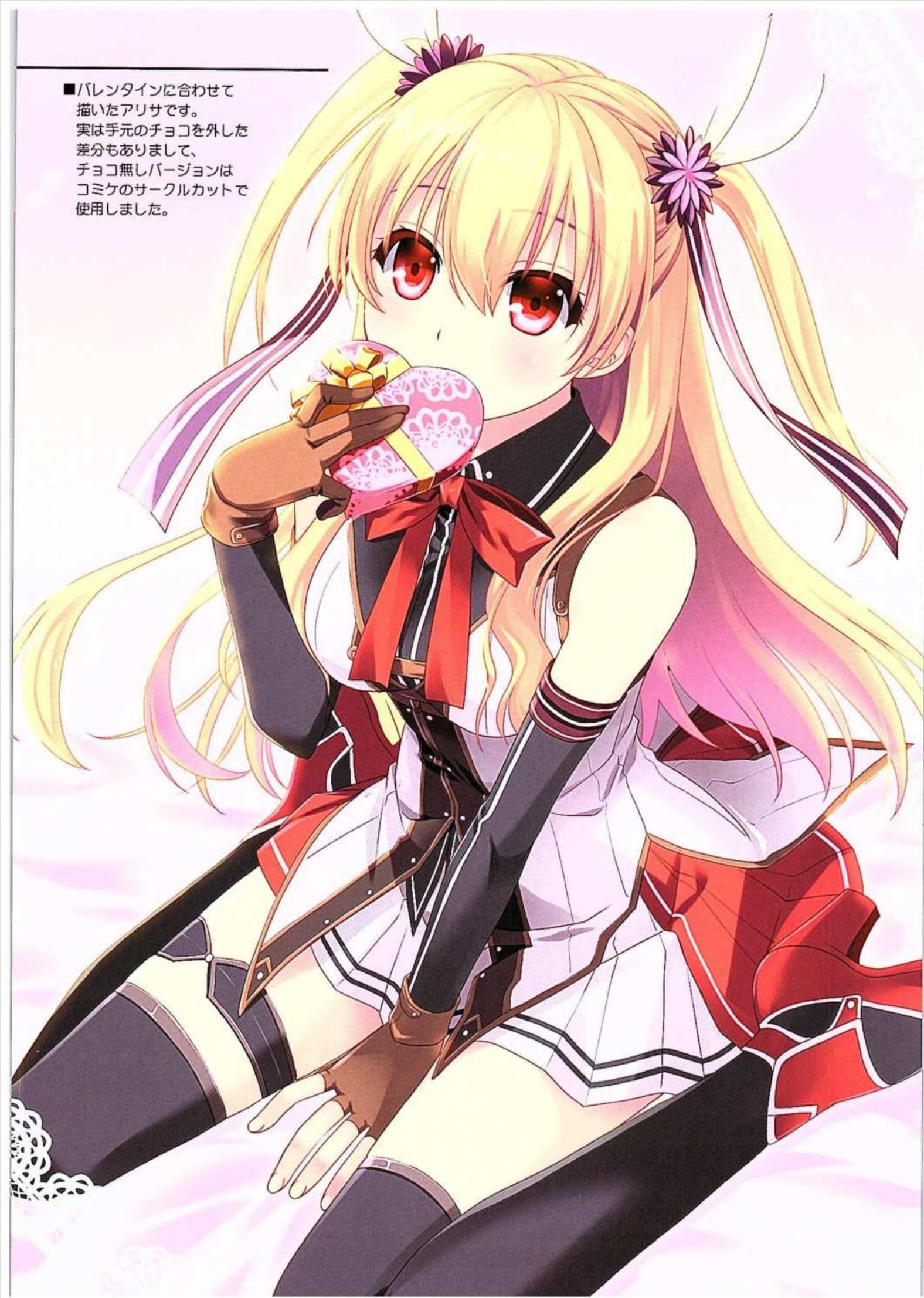


\*\*\*\*\*  
**R18**  
FOR  
ADULT  
ONLY

# 二人の HI-MI-TU♡

THE LEGEND OF HEROES / SEN NO KISEKI II  
C·A·T/KurumiMorisaki

■バレンタインに合わせて  
描いたアリサです。  
実は手元のチョコを外した  
差分もありまして、  
チョコ無しバージョンは  
コミケのサークルカットで  
使用しました。





■ツイッターで話題の、例の猫下着をアリサに着せてみた！  
…という名目で描いたイラスト。  
最初は白バージョンだけをアップしましたが、猫の日(2/22)に合わせて、黒バージョンも公開。  
ちなみに微妙に表情も変えています。  
個人的には白の罵いての方が好きかな。



■今年に入ってから気になった時、ツイッターの方にイラストや落書きをマイベースに公開しています。  
バレンタインアリサや、この猫下着もそんな感じで描いたイラストです。  
今後もアリサに限らず、色々な絵を公開していけたらいいですね。  
落書きや他のイラスト等々は私のHPかツイッター(@Kurumi\_cat)で。



二人のHI・MI・TU ♡

この本をお手に取って頂き、ありがとうございます。  
C・A・T絵描き担当、森崎です。

閃の軌跡、リン×アリサ本も通算4冊目となりました。  
このカップルが好きな気持ちは相変わらずなので、  
迷うことなくComi c 1の新刊もリン×アリサ本を描く  
事を決めてたものの、妙にネタに苦しんで悪戦苦闘。  
それもこれも、前回の本のマンガのオチで悩んだ結果、  
「つづく」という投げたオチを付けてまとめてしまったこと  
にあるわけなのですが……。  
そんな安易な考えには、当然そのツケが待っているわけで。  
(続き物にするとか、正直欠片も考えて無かった…。)  
そんなツケをスルーして描いても良かったけれど、  
私の中のアリサがそれを許さなかったようです。

そんなわけで…、  
今回の本は、2015年冬コミで発行したリン×アリサ本  
(黒い歴史の協奏曲)の続きです。  
多分、前回の本が無くても大丈夫かなとは思いますが、  
合わせて楽しんで頂ければより楽しめるかと思います(´・`;) )

ともかく、相変わらずのリン×アリサのラブラブを、  
愛を込めて描きました。  
最後まで楽しんで頂ければ幸いです。  
それではまた後書きで。

By・森崎くるみ



気になる…

あーっ…



寂しかった少女時代…  
私は魔法が使える  
特別な女の子なんて  
思い込んでた  
痛い思い出の代物

あの衣装は  
誰にも知られちゃ  
いけない私だけの  
秘密……!!

捨てるに  
捨てられなかった  
あの衣装が…

よりによって  
ラインに知られて  
いたなんて……!!

……様

お嬢様



あれ以来  
気になって  
仕方ない…

あの時のラインらしくない  
不自然な逃避からして…  
あれは衣装を見る前から  
知っていた気がする…



ラインはなんで  
あの衣装の事  
知っていたの!?

アリスこそ…  
魔法少女の衣装  
よく似合ってたよ



シヤシヤ…  
シヤロンっ!?

アリサお嬢様  
お茶をお持ち  
しました♪



アリサお嬢様  
書類が全部  
シワになって  
しまいますわ

あああっ!?



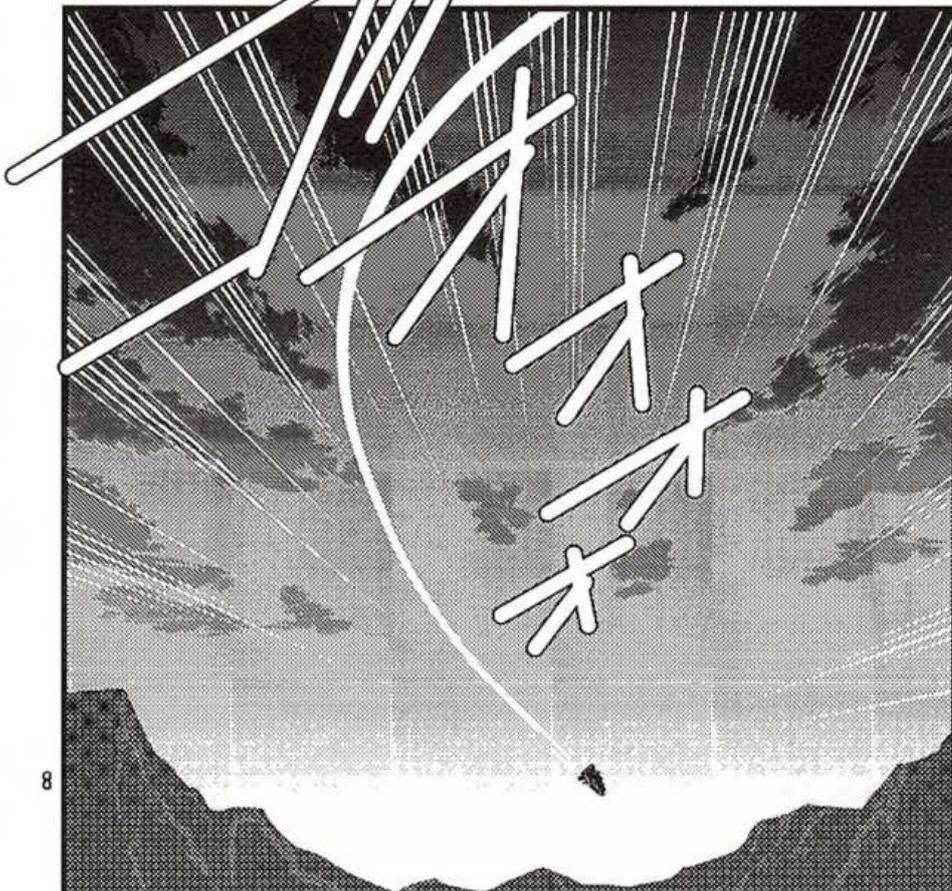
それにしても  
その様な状態では  
ちっともお仕事に  
なりませんわね  
アリサお嬢様を  
こんなにも  
悩ませるライン様は  
本当に罪作りな  
お方ですわ

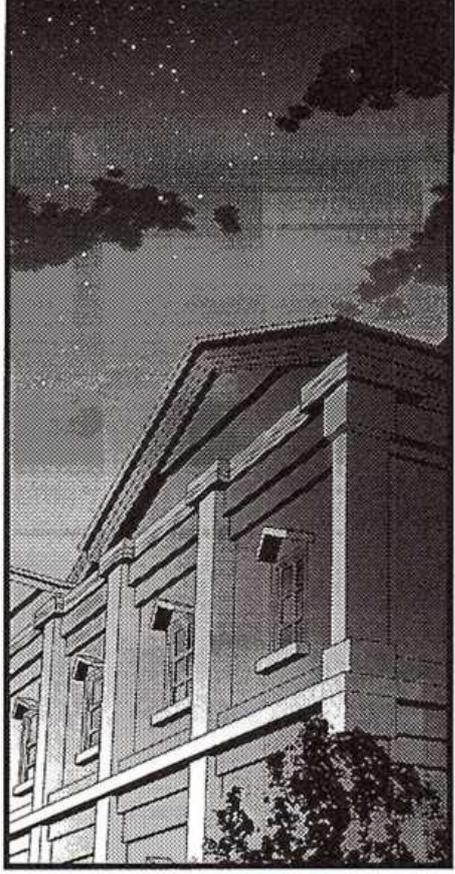


お嬢様の苦悩のお顔も  
可愛らしいですが  
いささか面白おかし  
方に偏っておりますわ

素直に  
変な顔って  
言えば  
いいでしょ!







ええっ!?  
ア：アリサ!!

珍しいわね  
貴方が潜んでる  
存在に気が  
つかないなんて

私も気配  
消せるように  
なったのかしら?



お帰りなさい  
リイン  
遅かったわね

えっ!?



何でもなにも  
ライン…あなた  
最近通信も  
素っ気ないし  
手紙の返事も  
くれないんだもの！

このままじゃ  
埒が明かないから  
会いに来たのよ！



び…  
びっくりしたよ  
アリサ  
なんでこっちに？



ひよっとして  
浮気とか  
してた…？

そ…そんな事  
するわけ  
ないよっ！！

ホントにいい？

ホントだって！  
そもそも  
そんな暇も無い  
日々というか…っ



じゃあ  
どうして突然

決まってるでしょ！  
あ…あの事を  
聞きに来たのよ

あの事？



—なんてね、  
安心して  
そこは疑って  
なんか無いわ

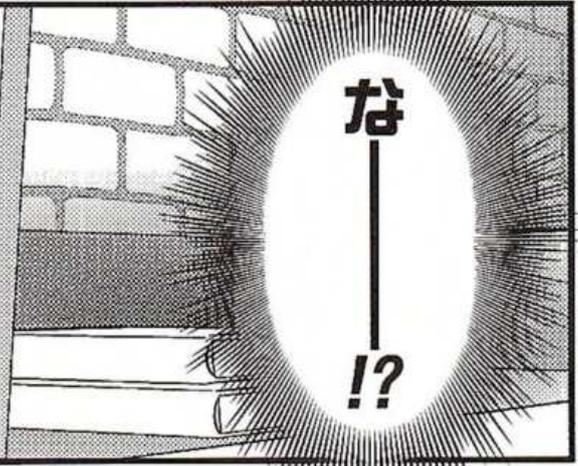


ん？

え…ああ！  
そのことか



あの衣装の事よ！  
な…何で  
知ってたの!?



じ…実は以前  
シャロンさんが  
差し入れを  
届けてくれた  
事があって…



なんで!?  
どうしてここへ  
この写真が—!!



秘蔵の  
お宝写真も  
ございます♪

リン様も  
アリサお嬢様と  
なかなか会えず  
お寂しいかと  
思いました  
アリサお嬢様の  
お写真を  
お持ちしましたわ



—って  
置いていった  
中の一枚が  
それだったんだ  
写真の事は  
シャロンさんに  
口止めされてて…

シヤ…  
シヤロン…  
!!!



みんなとの  
集合写真も  
大事だけど  
考えてみたら  
アリサの写真は  
俺の手元には一枚も  
無かったからさ…



でもアリサ  
俺は衣装が  
どうかよりも  
アリサの写真は  
素直に  
嬉しかったんだ

え…?



リン……

疲れて帰っても  
写真の中のアリスの  
笑顔に俺は癒されて  
いたんだ



でもその写真を  
貰ってから



そりやもちろん……  
最高に幸せだよ

それなら……  
本人を目の前に  
したらどうなの？



——え…  
えーと…  
アリサ…？



だ…だって…  
シャワーを  
浴びてくる時間が  
無かったんだもの

なんで  
風呂場で…？



だから  
私が綺麗に  
してあげる…



まあ…  
そうだけど

貴方だって  
そうでしょ？



だったら  
一緒におフロも  
悪く無いかな  
…なんて



ん…っ

…っ！  
ほ…っ



ほ…っ

ん…っ







気持ち  
良かった?



だ…だって  
なんだか体が…  
興奮しちゃうん  
だもの…



アリサこそ…  
気持ち良かった  
んじゃないのか？



弄ってたからか？  
もうこんな  
濡れてる…

えっ…やっ！  
見ないで！  
ライン…っ

あっ

アソコを  
見られながら  
弄られるなんて  
恥ずかしいのに…

じゃあ今度は  
俺の番だ

どうしよう…  
気持ち良い…っ

あん





はぁ

はぁ

はぁ

リン…  
私…ここで  
貴方を感じたい



我慢できないなら  
どうして欲しい？

んっ



も…もう…っ  
相変わらず…

こういう時は  
いじわる…  
なんだから…っ

はぁ

はぁ

はぁ



ああ……っ♡



あ……あ

ぬっ



んん……っ  
あ……

アッ

アッ



う……うん  
ラインが  
感じられて……  
嬉しい……♡

う……うん

あ……  
は

はっ

アリサ……  
繋がったよ

はっ

はっ







リンで  
いっぱい  
なの...っ♡



いっぱい  
シテ欲しいって  
言ったのは  
アリサだよ



や...っ  
乳首...

だめえ...っ



足...がつ



んッ

あぁ

んあ



あ... や...

ぬッ

ぬッ



あ...っ

だ...だめっ  
だめえ...っ

んほ、  
ライン...  
しゅわん...  
んあ

立って  
られな...  
あ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



あ、あ

ああ...

...あ...っ

...と！  
もうダウン？

いっぱい  
シテ欲しいんじゃ  
なかったのか？

んは、

そ...だけど...  
ラインが...  
凄すぎて...っ

我慢...  
できな...っ

も...ヤメ...  
や

あッ

やっ  
あ、

あ  
あ！

あ、





あらあら  
お嬢様ったら  
のほせてしまわれ  
たのですか？

シヤ...  
シヤロンね？！



ホントに  
腰抜けに  
なったね...

ら...  
ら...  
らってえ...



はい  
ごきげん♡



あら  
流石お嬢様  
気がつかれて  
ましたか？

やっぱり  
来てたわね  
シヤロン...

キーを見分けた時かな？  
とんねりカンぱしを...



ちようどいいわ  
シヤロン  
貴女カメラ  
持ってる？



私達を撮って！

私達の心はいつも一緒だって思える写真をね♡

了解致しましたわ♪



ご安心下さい人には誰しも隠しておきたい過去があるものですわ♪

お俺の事もご記憶で知ってるんだらっ？

…シヤロンさんだと過去に対する言葉の重みが違って聞こえる…



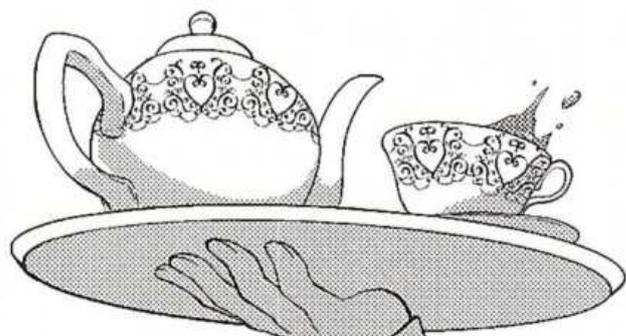
どうだ所でリイン聞きたかったんだけど

ん？



貴方のあの写真の衣装って—

えっ



シャロンさんは個人的にもお気に入り。  
なによりアリサを弄るのは、  
とても便利な存在なのです。  
そして見た目も大変好みという(\*´ω`\*)

彼女の過去や謎は沢山残されてるので、  
閃3でどういう風に描かれるのが、  
気になる一人ですね。  
現状解ってる過去と、年齢考えると  
大分悲惨な人生歩んで居るのは  
間違いないだろうけど、  
聞を抱えてこそその、休業先だしね。

まじがるアリサverのエマさんを描き描き。  
衣装はヴィータの色遣いらしいので、  
是非一度、その衣装を着たエマさんを  
描いてみたかったのです。  
なんだかより魔女らしさが際立って  
案外いいなあ…。  
閃3で、エマの故郷の里や魔女、  
ヴィータの罪や謎がどう明されるのが、  
そこも楽しみにしてる一つです。



さて後書き到達です。

今回は色々と余裕無いし、いつもよりは軽めの本に…、  
なんて考えてたのに結局いつもと同じ様なP数でまとまりました。  
まあ、読み応え有る方がいいかな…という事で(´・`);)

前書きでは前作(黒い歴史の協奏曲)の続きと書きましたが、  
前作の本が無くても、それほど問題無くまとめられたかな？  
そして、まじかるアリサと魔界皇子で描かずに済んだ事に、  
実はちょっとだけホッとしたような、でも残念なような…w  
まじかるアリサと魔界皇子を描くのが楽しかったから、  
ネーム段階では、またまじかるアリサを描こうかと思ったけど、  
追々考えてる展開が全くまとまらなくなりそうだったのと、  
そもそも閃のリンとアリサが描きたいんじゃないのか私？  
…と思い出し、時間もないのに没にして書き直し。  
そんな悪戦苦闘した結果、お風呂でイチャラブな二人になりました。

しかし改めて原稿を見直したら、私お尻描きすぎデス…(´・ω・`)  
いやその、お尻の曲線美が好きすぎてつい…。  
でもそのおかげか、苦戦した割りに終始楽しく描く事が出来ました。  
ラブラブ濃度もやや濃いめに出来たのでちょっと満足。  
自己満足だけど、これで暫くリアリ成分を補充出来た気分です。

…というわけで、次はリン×アリサ本という形ではない、  
軌跡本を作ろうかなと考えています。  
閃3の制作情報は出たけど、その後の続報が滞ってる現在、  
ED後のリン×アリサを描き続けるのはアナザーになりすぎるので、  
話を練ったりするための情報待ちの休憩という感じでしょうか。  
……とか考えていたら、公式が「まじかるアリサ」で本格始動を  
しそうな気配がしてきたこれを書いている現在(三月末日)。  
いきなりそんな考えが打ち砕かれそうです…。  
描きたい気持ちに対して、早く描ける手と体力と時間が足りない(><)

ともかく…、最後までお付き合い頂きありがとうございました。  
次回作は宣言通りの軌跡本か、リアリ本か謎ですが、  
再びお手に取っていただけたら幸いです。

By・森崎くるみ

# 二人のHI・MI・TU♥

発行 ■ C・A・T - CreativeArtTeam -

発行日 ■ 2016/5/1 (Comic 1.10)

印刷 ■ 大陽出版さま

著者 ■ 森崎くるみ

連絡先 ■ <http://www1.odn.jp/cat>

E-mail ■ [cathpmail@gmail.com](mailto:cathpmail@gmail.com)

Twitter ■ @kurumi\_cat

(メールアドレスは予告無く変更になる場合があります。)

到着しない場合、HP上の物をご利用下さるか、Twitterからご連絡下さい)

※無断転載、複製、ネットへの無断アップロードの一切を禁じます。

18歳未満の方の購読はお断り致します。



二人の  
HI·MI·TU♥

THE LEGEND OF HEROES / SEN NO KISEKI II  
C:A·T / KurumiMorisai ◆◆◆◆◆ 2016.Spring

